

はじめに

田野分校は、障害がある児童生徒に対して、身近な地域で一人一人のニーズに応じた専門的な教育を行うことを大きな目的とします。

また、県立中芸高等学校施設内の特別支援学校という特色を生かし、「地域連携・多文化共生、の実現をめざします。そのため、地域の学校等と緊密に連携しながら「交流及び共同学習」を推進します。

田野分校の教育について

地域との結びつきを大切にします。

- 子どもたちが住んでいる地域の小中学校との「交流及び共同学習」を積極的に進め、地域の友だちとのつながりを大切にしたり取り組みを進めます。
- 中芸高等学校施設内に設置されるという特色を生かし、障害のある児童生徒と障害のない生徒が互いに認め合い、共生できる学校づくりを進めます。
- 地域の特産物を活用した作業学習等、地域との結びつきを大切に、地域になくてはならない学校をめざします。

将来を見すえた教育を進めます。

- 保護者及び保健、医療、福祉などの関係機関との連携のもと、個別の教育支援計画を作成し、児童生徒の将来を見すえた一貫性のある教育を進めます。

個のニーズに応じた教育を行います。

- 個々の実態に基づき、指導のねらいを明確にして行う「自立活動」の時間を設定し、人間関係の形成や、心理的な安定など、一人一人の特性に応じた指導を行います。また、その指導においては必要に応じて専門機関との連携を図ります。

対象となる児童生徒

知的障害がある児童生徒（知的障害と他の障害をあわせ有する児童生徒を含む）が対象となります。

校 区

校区は室戸市、安芸市、安芸郡（東洋町、奈半利町、北川村、田野町、馬路村、安田町、芸西村）です。

訪問教育

田野分校では、通学して教育を受けることが困難な子どもに対し、学校から教員を派遣して行う訪問教育にも対応します。

小学部・中学部・高等部の教育内容

国語、算数(数学)などの教科の内容は、基本的には下に示した学習の中で適切に取り扱います。児童生徒の実態によっては特設して学習する場合もあります。

小学部

健康な身体づくりと基本的な生活習慣の育成に取り組み、豊かな生活の基礎を育てる。

中学部

体力の向上を図り、集団活動と社会生活に必要な基礎的な力を育てる。

高等部

働くことの意義を理解し、働く意欲を育て、豊かな生活をデザインする力を育てる。

遊びの指導

遊びをとおして身体活動を活発にし、仲間との関わりを高め、意欲的に活動に取り組む力を育てます。

日常生活の指導

あいさつ、着替え、くつの履き替えなど日常生活に必要な基礎的な生活習慣を身につけます。

責任をもって係の仕事を行ったり、集団生活に必要なきまりを守って行動できる力などを育てます。

公共の交通機関を利用する力や、公共のマナーなど、卒業後の社会生活に必要な生活力を高めめます。

生活単元学習

児童の興味や関心、生活上の課題に基づいて設定された単元に取り組む中で、生活に直結した教科の内容を習得します。

将来の職業生活を意識しながら、目標や見通しをもって単元に取り組む力を育てます。

卒業後の生活を豊かにし、社会自立をいっそう確かなものにするための力を育てます。

自立活動

場面や状況に応じたコミュニケーションの力など、児童の実態に合わせ、社会参加し自立する力を育てます。

生徒一人一人の実態に応じて、将来の社会生活や自立に向けて必要な力を伸ばします。

就労や社会参加を強く意識し、一人一人の生徒の実態に応じて、自立し社会参加する内容に取り組めます。

作業学習

作業での経験をおとして、働くことの意味を理解し、働く意欲を育てます。

安全、衛生、言葉づかい、協力しながら、分担された仕事を最後までやり遂げる力をつけます。

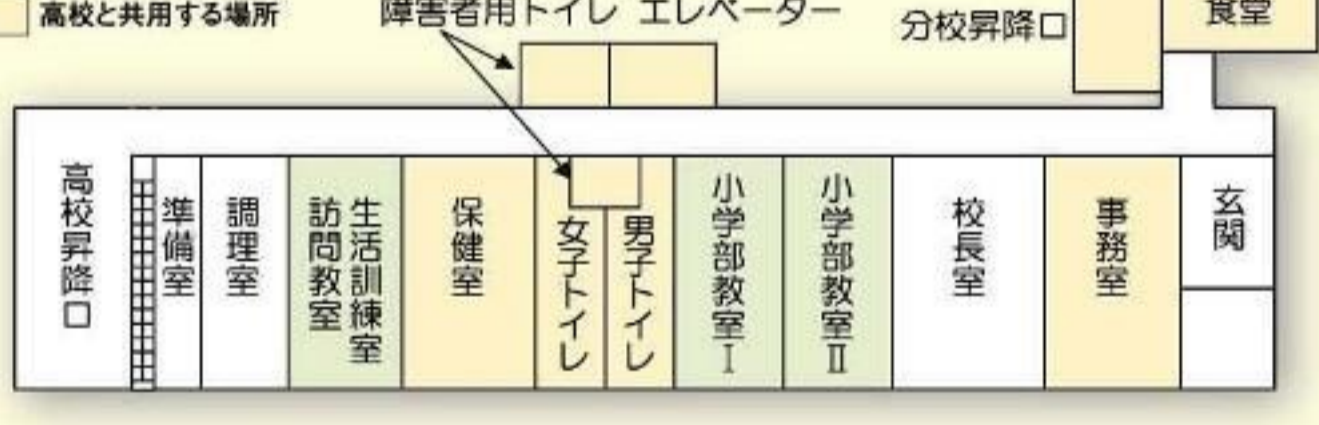
現場実習

会社や作業所などの実際の現場での労働をおして、働く力や、社会生活を営む実践的な力を身につけます。

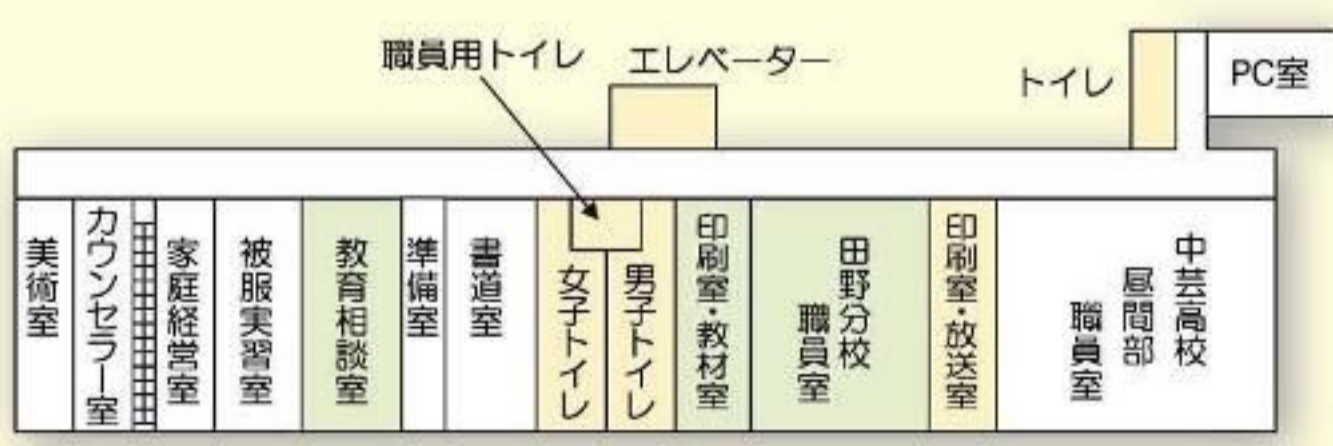
教室配置図

校舎1階の教室

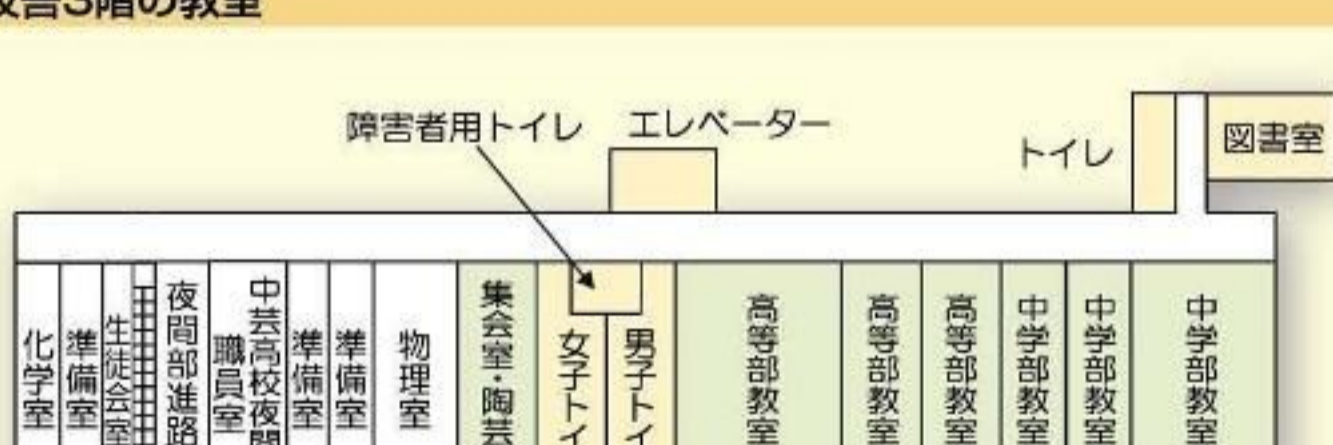
■ 分校が使用する場所
■ 高校と共用する場所



校舎2階の教室



校舎3階の教室



校舎4階の教室



中芸高等学校と共有する教室、教場

食堂・保健室・格技場・体育館・図書室・音楽室

視聴覚室・グラウンド・プール

学校給食

学校内で調理し、提供します。